

2015 年度 全国秋季通常理事会議事録

一般社団法人 日本バーテンダー協会

開催日時 2015 年 10 月 24 日 (14:30~16:30)

開催場所 ホテルイースト 21 東京 永代の間

出席者 理事 29 名 顧問・相談役 9 名 監事 2 名

計 40 名

議長 岸久 (会長)

議事進行 酒向明浩 (専務理事)

議事録作成 古田土雅行 (総務局長) 高坂壮一 (財務局長)

議事録署名人 岸久 (会長) 港信之 (監事)

出席：岸久、森公三郎、酒向明浩、古田土雅行、上野秀嗣、川島庄平、秋山俊介、早川恵一、耳塚史泰、高坂壮一、水澤泰彦、鈴木秀幸、田口純一、品川敬一、清田正男、佐藤政美、坂入正義、佐藤喜代八、福田眞章、細田良幸、西田良昭、増田隆史、品野清光、江川政和、福原一成、大澤洋仁、丸岡俊文、高橋弘行、執行英克

*物故会員への黙祷

北海道統括本部 中屋健氏 (元会長)、関西統括本部 小林省三氏、並びに全国の物故会員へ黙祷を捧げた。(中屋元会長の訃報は、協会としてご家族の意向を尊重し、葬儀並びに告別式が滞りなく終了したことをこの誌面において謹んでお伝えいたします。)

1. 会長挨拶

岸会長より、本理事会は通常議題に加え、特に来年度 IBA の世界大会である、WCC 東京大会開催に向けて、NBA 全国共通の課題とし認識を高め準備を進めるため、時間を割く旨の挨拶が行われる

[議 題]

第 1 号議案 2015 年度・各統括本部、各局、各委員会、活動経過報告

① 2015 年度 各統括本部活動経過報告

- ・北海道統括本部 (鈴木秀幸)・東北統括本部 (品川敬一)・関越統括本部 (佐藤政美)
- ・関東統括本部 (佐藤喜代八)・中日本統括本部 (細田良幸)・関西統括本部 (増田隆史)
- ・中国統括本部 (江川政和)・四国統括本部 (大澤洋仁)・九州統括本部 (高橋弘行)

以上の各統括本部長より 2015 年度活動経過報告と今後の活動予定が説明される。

② 2015 年度 各局各委員会活動経過報告並びに、2016 年度 活動予定

*総務局 (古田土雅行)

- ・2016 年度全国通常総会は、6/19 (日) イイノホール (東京都千代田区) にて開催予定。
- ・2016 年度全国秋季通常理事会の開催時期は現在検討中。

*技術研究局 (水澤泰彦)

- ・2016年全国技能競技大会とEBCCは、世界大会期間中の10/19(水)Japan Dayにて行なう。
- ・2017年は、6月東京にて全国EBCC。9月札幌にて全国技能競技大会を予定。

* 渉外事務局 (川島庄平)

- ・新賛助会員の紹介、現在72社。

* 広報局、編集委員会 (秋山俊介)

- ・IBA東京大会の情報発信について説明。
- ・各統括本部、各支部のホームページを更新してほしいと要請された。
- ・機関誌への掲載情報の提供の要請がされた。

* 国際局 (耳塚史泰)

- ・本年10月のブルガリア大会報告。クラシック(吉本武史 銀座支部)、フレア(宮崎理彦 栃木支部)両選手は健闘したが入賞はできず。
- ・2016年東京大会のカテゴリーは未定。
- ・2017年開催国は、デンマーク(予定)
- ・本年全国EBCC優勝者2名が、2016年APCC出場する。

* 検定試験委員会 (早川恵一)

- ・衛生講習会、検定試験の経費実費精算は、「会場費」「講師謝礼」「材料費」とする。
- ・各統括本部の検定試験実行委員長は、統括本部常任幹事長を選任してほしいと要請された。
- ・さらに、検定試験実行委員長会議への実行委員長以外の代理出席は認められないとも要請。
- ・協会事業の中でも、検定試験事業は重要なものの一つであるので、各統括本部において厳正かつ公平に運営するようにも要請された。

* 顕彰委員会 (森公三郎)

- ・本年度マイスターバーテンダー称号証書の申請は、8名。
- ・2016年度ベストバーテンダー推薦は、15名。全員申請資格は確認済み。

以上の各局、各委員会の2015年度活動経過報告並びに2016年度活動予定が説明される。

各統括本部、各局各委員会活動報告は、満場一致の挙手にて承認された。

第2号議案 2015年度・上期収支報告

高坂壮一財務局長より2015年度4~7月期の収支報告がされる。

- ・4か月分の協会と9統括本部の連結報告であると説明がなされた。
- ・法人移行手続きや機関誌・HP等の一連の改善費用が一段落し、計画通り収支バランスが取れてきたと説明がなされた。

収支報告は、満場一致の挙手にて承認された。

岸会長

6月に開催した全国技能競技東北大会の経費がかかり過ぎている。当初の見積金額と請求書金額の違いが大きく歳出過多になっている。主管本部の運営にも支障を来たすのではないか。全国大会を統括本部輪番制としているがこの状態では継続が危うい。

大会の決算監査を通して原因を確認しなければならない。

酒向専務理事

会場費や印刷費が当初の大会予算書見積り額から大きくかい離している。

第3号、第4号議案は合わせて討議した。

第3号議案 2016年協会活動

第4号議案 2016年世界大会

岸会長

東京開催ということで、加盟各国から大きく注目され、多くの方の来日が予想される。世界大会開催にあたっては、各統括本部や賛助会員各社との綿密な協力はもとより、全国津々浦々の会員ひとりひとりと共に取り組んでいくことが肝要であり、NBA全会員が世界大会を通じて学び、吸収することが非常に重要であり開催目的でもある。世界大会を是非とも成功させ、大会後も記録映像を使った研修会や外部への発信などで協会の存在意義をこれまで以上に高め、これからの成長につなげていかなければならない。と今後の方針が説明された。

酒向専務理事より、大会スケジュールの説明がなされた。

2016年10/16(日) ウェルカムパーティー

10/17(月) IBA年次総会

10/18(火) WFC

10/19(水) ジャパンデー(技能&EBCC)、WFCファイナル

10/20(木) WCCクラシック スーパーファイナル ガラディナー

ロンブスマン IBA 会長、ジャンセン IBA 財務局長が本年9月に来日しミーティングを行なった報告がなされ、「日本にはとても期待しているし、信頼している。」との談話を頂いた。

* 中村特別国際顧問コメント

「IBA 会長来日時の打合せ、並びにブルガリア大会では、岸会長、酒向専務理事、上野常務理事、耳塚国際局長が精力的に活動していた。会場である帝国ホテル東京も我々の情熱を受け入れてくださり、全面的なご協力をいただくこととなった。日本全体で取り組むということに IBA 側も大変驚愕していた。世界の方々も日本開催に期待している。

会員一人一人がこの日本大会に取り組んで行くことが大事である。」

世界大会の式典上、IBA 旗がブルガリアから NBA に託されたことも合わせて報告された。

* 岸会長コメント

まずは、2016年世界大会を真摯に成功させて、その後にこの大会をいかに利用できるか。

日本全体で取り組むことが、今後の協会運営の盤石な指針になる。

協会の組織形態を今後も維持していくためには、協会全体で取り組むことが大事である。

賛助会員各社へも世界大会への全国の取り組みと大会成功が大きく寄与する。

* 酒向専務理事コメント

2016年世界大会において最大のスポンサーである、サントリー酒類(株)主催「サントリーカクテルアワード」応募数の多くが NBA であり、最優秀賞・優秀賞も全員 NBA であった。

来年も NBA として、最大限の協力をしていきたい。

そして、本年のディアジオワールドクラスでも日本で2人目の優勝者が出たことは快挙である。

質問) 世界大会のパーティー席数が足りないようだが、会員やお客様への説明はどのように？

返答) 大会応援は大歓迎であるが、会場の最大収容数は約 1000 名。 海外からの出席が 500 名強になりうるので、残席を割り振る事になる。パーティーは正会員、コムラード会員が優先になるであろう。

質問) 世界大会チケットの販売開始時期はいつか？

返答) 来年6月からを予定している。

岸会長

大会運営スタッフの人選について、英語力等それぞれの力量を重んじ、統括本部長経由にてお願いすることがあると思うので、ご協力をお願いしたい。

合わせて討議した、第3号・第4号議案はそれぞれ満場一致の挙手にて承認された。

酒向専務理事

来年の世界大会に向けて、我々が一丸となってがんばりましょう。

2015年10月24日

一般社団法人 日本バーテンドー協会

2015年度 全国秋季通常理事会

議事録署名人

岸 久



議事録署名人

保志 雄一



議事録署名人

酒向 信之



議事録作成 古田土雅行 高坂壮一

